

# WCPFC年次会合の結果についての JF全漁連会長コメント

12月3日、WCPFC年次会合が閉会した。

今回、北小委員会より勧告された大型魚50%、小型魚10%の増枠が採択された。同様に、小型魚に1.47倍を乗じて大型魚に換算できる措置の一般ルール化、並びに前年未利用分の17%を上限に翌年に繰り越しできる現行措置の一般ルール化が合意されたことに対し、交渉にあたった政府のご尽力に、心より敬意を表する次第である。

国におかれては、今後、増枠された漁獲枠を有効に活用し、一人でも多くの沿岸漁業者の生業を守るよう漁獲枠の配分・運用を行うとともに、混獲回避等の放流作業支援の拡充・強化など、現場の実態を十分に踏まえた必要な施策の充実等を講じていただきたい。

また、次年度以降の増枠等に向け、引き続き力強い交渉をお願いしたい。

2024年12月4日

全国漁業協同組合連合会  
代表理事会長 坂本雅信